

地域の保健医療福祉の課題について

【精神保健福祉】

主なテーマ

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築事業について

課題となっている点

- 住居の確保が重要であるが、生活に支援が必要な人が利用できる施設が少なく、家族も高齢化している。
- 身体障害や高齢者と比較し、利用できるサービスが少ない。3 障害（精神、知的、身体）それぞれが、各種サービスを利用し、住みやすい環境づくりを目指す必要がある。

【母子保健】

主なテーマ

- 妊娠期からの児童虐待予防事業について

課題となっている点

- 精神的な疾患を有する妊産婦の対応について、支援が難しい事例がある。効果的な支援を行うためには、関係機関と精神科医療機関との連携強化が必要である。
- 嬰兒死体遺棄事件等児童虐待が後を絶たない中、望まない妊娠に対する相談窓口について、これまで以上に関係機関へ周知する必要がある。

【難病対策】

主なテーマ

- 難病患者を支える制度について～尊厳を持って生きるための支援～

課題となっている点

- 医療機器を装着している人であっても、尊厳を持って生きるためには、制度やサービスを利用し、社会参加ができる場が必要である。
- 医療機器を装着している難病患者がサービスを利用するにあたって、利用に条件があり、実際に利用する場合には、ハードルが高い場合がある。

【地域食生活対策】

主なテーマ

- 災害時の食生活支援対策について

課題となっている点

- 災害時に必要な栄養・食生活支援・受援体制整備のためのガイドラインを作成した。今後は、市町での活用について検討が必要である。
- 今後は特定給食施設における災害時への備えの強化の推進を検討する必要がある。

【歯及び口腔の健康づくり】

主なテーマ

- 災害時の歯科口腔に関する、歯科医師会と市町と保健福祉事務所との連携について